

塾長のつぶやき

令和5年10月24日

#06

「わからない」を「わかった」に変える喜び

塾の先生の大きな仕事の1つが、生徒の「わからない」を「わかる」に変えることです。知らないからわからない、教えてもらったけれどわからなかった、1回やったのに忘れちゃった…など、「わからない」にも色々あります。それを「わかった」にする方法も色々。やり方を説明していっしょに解く、大事な用語を見て覚えてもらう、問題を繰り返し練習…など。教科・内容・生徒によって状況は異なります。ここが腕のみせどころ！その生徒にぴったり合った教え方で、生徒の難しく険しい顔が「わかった！」と晴れやかな表情に！その瞬間、きっと生徒も達成感やうれしさを感じていると思います。先生も同じ、いや、それ以上に「やった！」とうれしいのです！

クラス授業の学校予習、ワークの質問解決、eトレの復習プリントなど、「わからない」が「わかった」に変わる瞬間が、塾にはたくさんあります。「なるほど、わかったよ！先生ありがとうございます！」その言葉を聞けるよう、今日も指導に励みます。

塾長 櫻井正人



頭がよくなる！脳活レシピ【免疫力アップ編】

簡単きのこの炊き込みご飯

舞茸に含まれる不溶性食物繊維「β-グルカン」には、腸内の免疫細胞を直接刺激して、体の免疫力を高める働きがあります。そのほかビタミンB2、ビタミンDはきのこ類でトップクラスの含有量です。ストレスや睡眠不足による免疫機能低下を防ぐことができます。



《材料（4人分）》

- ・にんじん…1/3本
- ・油揚げ…1枚
- ・まいたけ…小1パック
- ・米…1.5合
- ・板こんにゃく(黒)…40g
- ・おでんの素

協力：見附市健康福祉課健康づくり係

レシピはこちら



定期テスト前の勉強方法

中学生の次の定期テストが11月初旬に実施されます。テスト前に効率的な勉強方法を教えます！ぜひ、実践して、役立ててください。

- ①テストの3～2週間前、テスト範囲表出たら、まずは全教科の範囲を確認する。教科書やワークに目印や付箋をつける。
- ②テストの1週間前までに、テスト範囲の学校ワークを1回全部、問題を解く。必ず、すぐ丸付けをし、間違えたところは印をつける。できたところとできなかったところをしっかりと把握。（もちろん、テスト範囲が出るもっと前から、できるところを順番に進めておくのがおすすめ。）
- ③テスト1週間前、印をつけた、以前に間違えた問題をもう1回やる。そして、できるようになるまで繰り返し練習する。
- ④テスト直前、まとめ問題や塾のプリントを使って最終チェック。1点でも上がるよう、最後の最後まで気を抜かずに頑張ろう！

2学期中間テストで結果がでた塾生の声

見附中1年 小湊美晴さん

宿題や個別トレーニングで問題を解くときに、塾で教えてもらったやり方で、間違えた問題を必ず解き直しして、次は正解できるようにしています。学校の自学や、学校ワークをやる時も、塾のやり方で練習しているので、2回目3回目にやる時には、前にできなかった問題もできるようになりました。苦手な国語をがんばろうと思って、他の教科よりもたくさんやりました。

見附西中2年 丸山遙斗くん

テスト前の勉強、もちろん学校ワークもやったけど、eトレのプリントを家でもう1回やり、塾のテキストも使った。特に理科と社会は、学校のものだけじゃ足りなくて、塾のテキスト・プリントがすごく役に立った。何をやったらいいか先生が教えてくれるから、家で勉強する時間も増えて、1学期のときより2～3倍は勉強できたと思う。塾で友達のがんばる姿も見れて、それと比べながら自分もがんばれた。

よつば塾

見附本校 ☎0258-63-0122
今町校 ☎0258-94-4289
駅前校 ☎0258-89-6478

WEB

